

[ここに入力]

粕谷和夫の観察日記より。志津川湾のコクガンです。海藻を食べる海のガンです。昨年は遠い海面のコクガンでしたが、今年は近くで観察できました。夜は美味しい海鮮の民宿で祝杯！！（人も同じ）…今年もいい年にしていきましょう！

# 紅葉台



# 新聞

第59号

2023年

1月7日

発行人：関谷 孝

## 粕谷和夫の観察日記



新しい年の始まりです  
宮城県伊豆沼から朝日に向かって飛び立ったマガンです。今年も10万羽といわれるマガンが伊豆沼周辺の田んぼで越冬しています。夜は安全な伊豆沼で過ごし、日の出とともに田んぼに向かい落穂を食べています。一斉に飛び立つマガンの姿は壮観です。（拡大して見てください）



### エナガの幼鳥

冬の雑木林は、シジュウカラ、メジロ、エナガなどの混群で賑わいます。その中で羽数の最も多いのがエナガです。この写真は、群れの中のエナガです。よく見ると今年生まれの幼鳥のように見えます。

よく見ると今年生まれの幼鳥のように見えます。

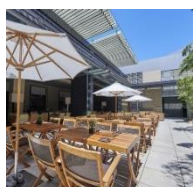
冬の間、雑木林で過ごす小さな鳥は敵から身を守り、餌を教え合う仲間なのでしょうね。小さな鳥にも大きな生きる知恵があるのだと思います。このエナガは、まだ幼鳥だというのが、表情や体の大きさに現れています。よく見ると手前の小さな枝にしっかりとつかまっています。どことなく不安げな表情に見えます。この寒い冬を乗り切ってほしいと思います。

## 街なかにベンチがある・居心地のいい暮らし

紅葉台には、公園が6つあります。皆さんが夏祭りや新年餅つき大会・どんど焼きなど行う街の中心になる「桃源台公園」時計回りに南公園、西公園、初音台公園、中公園、猿額公園。紅葉台団地が出来てから50年近くなるので、公園のベンチはボロボロです。いつも「座りたくないな」と思わせる公園のオブジェになってしまっていました。



ところで、このベンチが最近、綺麗になったのをご存知でしたか。板は特別な木なので、そのままですが、特別な処置をしてきれいになりました。私も前々から、綺麗にして欲しいと自治会を通して八王子市に要求していました。個人より自治会の働きかけはこんな時に大きな力になります。これまで「居心地のいい場所づくり」を提案してきた自分としては、街中にベンチがある生活は、実はとても大事だと思っています。それは、コロナ禍になる前、「八王子学」を学園都市大学に学びに行ったことで認識を新たにしました。かつて石原都政の時に副知事だった青山やすし氏の講義が評判で、その中で最も印象に残った話は、日本の街には人々が憩う場所がないという指摘でした。確かに、ヨーロッパの街並みには、オープンカフェのような街中に椅子やテーブルがあって人々が



楽しそうに食事をしている様子が見られます。映画「ローマの休日」の中でもスペイン広場の噴水の周りを取り囲むようにして階段があり、人々が集い憩いの場になっています。かつて日本にも「井戸端会議」という言葉が残っているように水を汲みに行くところが人々の語らいの場だったり情報交換の場になっていました。井戸がなくなった今は、町中にベンチをという取り組みが始まっています。先日、「ショッパー」の中で日野市の取り組みが紹介されていました。屋外型レンタルミーティングスペース「寄合処ひの」これは、日野市立湯沢福祉センターの前庭で月に2~4回だけでも利用できるフリースペースです。焚火を囲みながら、パソコン作業やミーティング、おしゃべりをしてのんびり過ごすなど、だれでもフラッと来て集える「新たな居場所」を野外に設けたユニークな取り組みです。それを読んで紅葉台でも試行した「街かど科学」にも通じるのではないかと思いました。このような「居心地のいい場所」を創ろうとの取り組みが始まっていることに心強く思いました。

高尾でも最近できたイーアスのような大型店舗には、様々な形の椅子があちこちにおかれています。それは買い物だけでなく人々が休む場所があることが大事だと見直されてきているからではないでしょうか。住宅の中に公園が出来、木々や花壇があるのも生活の中に潤いが必要だからです。街中にベンチがあって休むところが出来ると、ホッとしませんか。公園のベンチが新しくなって、そこで「居心地のいい場所」ができ、高齢者が安心して外出できる環境づくりに一役貢献してくれそうです。「豊かで安心なまちづくり」に繋がっていくのではと期待します。早速、市役所公園課にお礼の手紙とともに地域での効用について伝えました。これからの施策に繋がってほしいです。（文責 関谷）



## もみじ・是枝文庫のお知らせ

貸出日：毎週木曜日（祝日休）

時間：午後2時から3時30分

場所：ふれあいカフェもみじ（7街区2）



是枝さんが認知症になった英子夫人のためにたくさんの本を残していました。特に認知症関連の本が充実しています。介護体験、リハビリ、健康に関するたくさんの本がありますので、読んでみたい方は、貸し出しをします。私も、「是枝サロン」を同時に主宰していました。地域の方たちの憩いと交流の場として2019年から2021年まで毎月テーマを決めて開催していました。本を読んで一緒に学びました。きっと役に立つ時が来ると思います。

皆さんからの原稿をお待ちしております。楽しかったこと、好きなこと何でもOKです。